

(明治三陸地震)

久慈港 津波防災情報図 (進入図)



座標系：メルカトル図法
測地系：世界測地系 (WGS84)

計算条件：最高水面（零位）
隆起量：平均 0.00m
Z₀：0.89m
備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。

凡例

— 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]

- 最大水位上昇
- 10~最大15.5m
 - 5~10m
 - 3~5m
 - 2~3m
 - 0.5~2m
 - 0.5未満

Ⓝ 経時変化図出力点

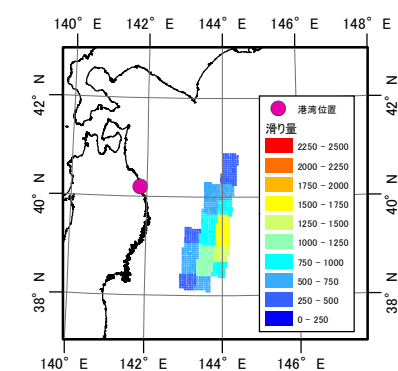
(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

進入時最大流 [knot]

- 12 knot
- 8 knot
- 4 knot

- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を出している。
- 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。

断面モデル



明治三陸地震

モーメントマグニチュード Mw	8.6
-----------------	-----

本断面モデルは、平成18年に中央防災会議「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」により公表されたものである。

作成機関：海上保安庁
防災情報図作成年月：平成30年4月（初版）
地形データ作成年月：平成30年3月（初版）

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
・海上保安庁が保有する水深データ
・基盤地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び基盤地図情報(国土院発行 国土院院長承認 承認番号 平30情使、第326号 平成30年6月27日)

